

<学校づくりのビジョン>

子どもたちの心に残る（記憶に残る）小学校にしたい
⇒「三里塚小プライド」

<ビジョン及び学校教育目標実現のための作戦>

- ① 「夢に向かって」（夢・希望）作戦
- ② 「わかった・できた」（挑戦）作戦
- ③ 「ありがとう」（感動・感謝）作戦

共通理解
共通行動

<令和6年度 学校教育目標>

夢に向かってがんばる子ども

<目指す児童像>

- 知：学習に進んで取り組む子
徳：自分を大切にし、相手も思いやる子
体：心身ともにたくましい子

<目指す学校像>

- あいさつと歌声のあふれる学校
- 安全・安心で、地域と共に歩む学校
- 夢を抱き、なりたい自分を探せる学校

<目指す教師像>

- 日々の成長に気づき、共に喜び合える教師
- 教師としての力量を高め、自分を磨くことに努力する教師
- バランス感覚を持ち、人間性豊かな教師
- 仕事とプライベートを大切にする、ライフワークバランスのとれた教師

<学校教育目標及び目指す児童像の実現に向けて>

- ① 学校経営の充実
 - ・目標達成に向けた共通行動で、全職員で全児童を育てていく（チーム三小）
 - ・組織を生かした実践（学年会の充実、校務分掌の活性化）
 - ・開かれた学校経営と保護者・地域の教育力の活用
- ② 学級経営の充実
 - ・常に夢（目標）の設定⇒そこに至る過程の評価
 - ・担任の思い（こんな学級にしたい）を明確にする。

<本校の課題>

- 学力向上
 - ・基礎的な知識や技能の習得
 - ⇒学習する楽しさを味わう
- 不登校・長欠対策
 - ・自己肯定感を高める活動
 - ⇒自分の価値に気づく

令和6年度 三里塚小学校経営

感染症予防対策最優先し、状況を的確に判断しながら、教職員の創意工夫により児童が希望をもって登校できる学校を創造する。

ポストコロナを見越して、更なる教育活動の見直しを進めていく。

1 学習に進んで取り組む子（知育）

○わかる授業の実践に努め、学力の向上を図る。

(1) 研修の充実により、教員の授業力の向上を図る。

- ・ 1時間の中で「わかった」「できた」がある習得型の学習と問題解決的な学習・体験的な学習のバランスのとれた組み合わせに努める。

(2) 先進的な教育技術を身につけ、学力の向上に役立てる。

- ・ 研修や職員相互の情報交換により、PC、タブレットの効果的な活用方法を身につけさせる。

(3) 学習の仕方を定着させる。

- ・ 学習規律を徹底させる。（学習用具の準備、「グー・ペタ・ピン」の姿勢、ノートの使い方、話し合いのルール）

(4) 学年に応じた基礎・基本（読み・書き・計算）の定着を図る。

- ・ ドリルタイムの活用（音読指導の充実）、多様な指導形態（少人数指導・個別指導・ワールド教室、通級指導 等）による指導

(5) 家庭教育の充実を啓発するとともに、自学（家庭学習）の習慣化を図る。

- ・ 「家庭学習の手引き」の活用。学年×10分を目安に（例：2年生は2×10分）

(6) 「学校図書館教育」を充実させ、児童がより読書に親しむ環境を整える。

- ・ 図書館司書との連携・活用、並行読書の導入、読書タイムの充実、読み聞かせ

2 自分を大切にし、相手も思いやる子（徳育）

○すべての活動を通して、児童個々の自己肯定感を育てながら、相手も思いやる心を育てる。

(1) 様々な活動や行事を通して、思いやりや感謝の心を育てる。

- ・ 夢（目標）を持たせ、日々の活動の中の小さな成長に気づき、共に喜び合う積み重ねを自己肯定感の醸成につなげていく。

(2) 社会性を身につけるためのトレーニングを導入し、よりよい人間関係づくりを考えて行動しようとする態度を育てる。

- ・ ピア・サポート、構成的グループエンカウンター等の活用

- (3) 道徳の授業の充実を図る。
 - ・考え、議論する道徳授業の継続
- (4) 体験的な活動や地域・保護者のボランティアを活用した活動を通して、自分の生き方や命の大切さについて考えられるようにする。
 - ・読み聞かせ、地域参加型の行事、キャリア教育、福祉体験

3 心身ともにたくましい子（体育）

○基本的な生活習慣の確立を図り、めあてを持って活動する児童を育てる。

- (1) 明日の準備・早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣を身につけさせる。
 - ・児童のみならず、家庭への啓蒙を促進し、協力を仰ぐ。
- (2) 食事や栄養・睡眠の大切さを知り、自ら健康を維持・増進する力を身につけさせる。
 - ・食育指導や歯磨き指導等、外部講師等も活用し授業を実施する。
（外遊びの奨励、感染症予防や検診結果を受けた治療率の向上）
- (3) 様々な活動の楽しさを体得させ、年間を通して運動や音楽に親しめるようにする。
 - ・正課体育・音楽の充実と年間を通じた活動に親しませる工夫
（陸上・合唱・金管・まきばマラソン・縄跳び・綱引き等）
- (4) 安全な学校教育環境づくり
 - ・交通安全教室や防災訓練・不審者対応訓練の実施、危機管理マニュアルの活用、感染症予防対策の徹底、校舎内・校庭の環境整備

4 その他の教育活動

- (1) 特別支援教育の充実
 - ・特別支援コーディネーターを中心とした、教育支援委員会を機能させ、学校全体で対応。
 - ・合理的配慮の提供（個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成、実践、評価）
 - ・ユニバーサルデザインを意識した教室環境づくり
 - ・インクルーシブ教育システムの構築（交流学級、行事や様々な活動を通じて）
- (2) 外国籍児童への指導の充実
 - ・適応指導と日本語指導の充実。（ワールド学級の開設）
 - ・英語学習、外国語活動を通じた国際理解教育の充実
- (3) 生徒指導の充実
 - ・生徒指導会議、ケース会議、個別指導計画の作成、関係機関との連携、

チームによる指導の充実

- 人権感覚の向上といじめの根絶を目指した取り組みを学校全体で行う。
- 生徒指導の機能を生かした「わかる授業」の実践に努める。(①自己決定 ②自己存在感 ③共感的な人間関係)
- 児童理解に努め、一人一人の特性に応じた指導を全職員で行う。(教育相談週間の活用)

(4) 開かれた学校

- 学校(学年・学級)の教育方針や実践内容を保護者にわかりやすく伝えるとともに、保護者や学校関係者の声を生かした評価を行い、その結果を公表する。
- 学校運営協議会の設置、読みやすい学校だより・学年学級だよりの工夫、ミニ集会、懇談会の工夫、学校ホームページ等の充実と公開、学校経営説明会の充実等
- 三里塚小学校区子ども育成連絡協議会と連携した活動
- 遠山中学校区での小中学校、近隣の幼稚園・保育園と連携した教育活動を推進する。マロニエ研修会(遠山中学校区での小小連携、小中連携)、教育課程上における連携(生活科等)